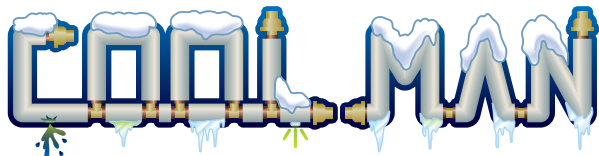




AMECHEMI



エアコン漏れ止め（予防）、検知（蛍光剤入り）、潤滑向上剤

本品はエアコンの漏れを止め、UV 照射で蛍光剤が発光し、漏れている箇所が特定でき、コンプレッサの潤滑性を向上させ、エアコンシステムを正常な状態に回復させます。従来の漏れ止め剤との違いは、空気や水分に反応し固形化させ漏れを止めるものではなく、ノンポリマーなので固まらずオイル状のシールを形成し、漏れを止める予防整備としても使用可能な画期的なエアコン漏れ止め剤です。

注入後 15 ~ 30 分程度でエアコンシステム内を循環し、漏れている部分に引き込まれオイル状の被膜を形成し漏れている部分を塞ぎます。

またエアコンシステム内の硬化した O リングの柔軟性を回復させ漏れを止める効果もあります。



CM1600-FKIT

《使用範囲》

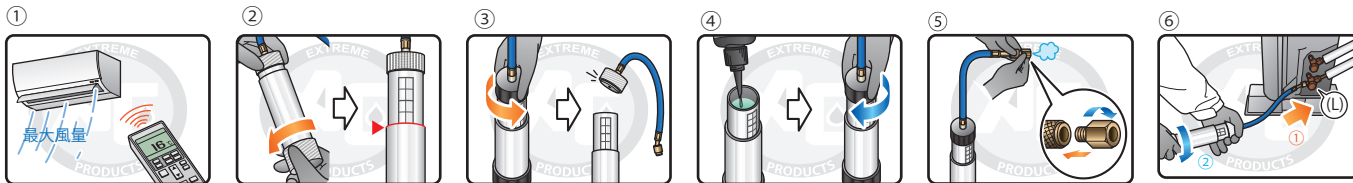
設備用適合冷媒 : R12 ・ 22 ・ 502 ・ 407C ・ 404A ・ 507A ・ 134a R410A ・ 32

自動車用適合冷媒 : R12 ・ R134a ・ R1234yf

適合オイル : PAG ・ POE ・ 鉱物油

自動車用エアコンには、冷媒量に対し 5%(20 倍) の添加率でご使用ください。

設備用エアコンには 12 トンまでは 120ml で、12 トンを超える場合、超えた 6 トン毎に 60ml 追加してください。



エアコンの電源を入れ、最低温度(L)、最大風量に設定してください。
※最低温度はメーカーによって異なります。

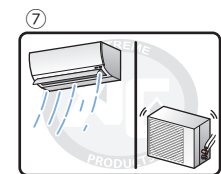
注入機のピストンハンドルを反時計回りに回しピストンの目盛りを注油量(ml)にセットしてください。

注入機のホース側のフタを回し、取り外してください。

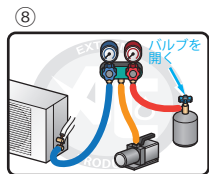
注入機に CM1600 を規定量入れて蓋を確実に閉めてください。

注油機を立て、ホースを上にしてエアバーアダプターでエア抜きをします。

各冷媒に応じて、低圧側(L)に接続してください。注入機のピストンハンドルを時計回りに回転させ注入してください。
配管圧力が高く注入できない場合はポンプダウンをしながら注入してください。



注入後 1 時間程度はエアコンシステムを稼働し続けてください。



エアコンガスが漏れて減っていた場合はガスを満充填(補充)してください。

《注意》過充填は冷媒能力低下の原因になるおそれがありますのでご注意ください。コンプレッサの回転部分の漏れは止めることはできません。

商品名	型式	商品 CD	荷姿
CM1600 フルキット	CM1600-FKIT	3206	CM1600-2 本 注入機 アダプター UV ランプ
クールマン原液	CM1600	3207	10 本 / 1 ケース
注入機	IHT60	3212	1 本
R410A/32アダプター	410	3213	1 個
R134a アダプター	134	3214	1 個
R1234yfアダプター	1234	3215	1 個
ファインドリーク	UVFL	3216	UV ランプ 1 台 USB ケーブル



旭エンジニアリング株式会社
<https://www.asahi-engineering.com/>

〒553-0002 大阪市福島区鷺洲 4-4-3

TEL : (06)6452-5811

FAX : (06)6452-5770